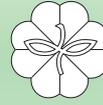


こぼと

守口市民生委員児童委員協議会

編集 広報・調査部会



第69号

守口市京阪本通2-5-5
守口市社会福祉協議会内
〒570-0083 電話 6992-2715



民生委員制度創設100周年
私たちは「つなぎ役」です！

平成28年12月1日に民生委員・児童委員の一斉改選に伴う委嘱状伝達式が守口市役所新庁舎で行われ240名の委員が、また平成29年4月1日には7名の委員が委嘱されました。(平成29年4月1日現在244名・うち新任委員48名)

守口市民生委員 児童委員協議会 新役員体制

会長	小川 勝
副会長	村橋 博一
副会長	萩原 朋子
会計	加藤 昌代

委嘱状伝達の後、民児協の臨時定例会が開催され、右記のとおり役員改選が行われました。守口市民生委員児童委員協議会は、地域福祉を推進する担い手として、今後も精力的に活動してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

民生委員・児童委員の日



5月の「民生委員・児童委員の日」の啓発活動として、平成29年5月19日に京阪守口市駅前周辺で啓発グッズの配布を行います。

民生委員・児童委員は、住民の皆さんが安心して住み続けることのできる地域社会づくりを推進しています。

全国・100周年啓発シンボルマーク



民生委員制度創設
100周年

民生委員制度は、大正6年に岡山県で発足した「済世顧問制度」に始まります。翌年の大正7年には大阪府で、済世顧問制度などを研究調査の上「方面委員制度」が発足しました。今年平成29年に、制度創設100周年を迎えます。

民生委員・児童委員が
相談をお聞きます。

心配ごとや悩みごとがあれば、地域の民生委員・児童委員に気軽にご相談ください。一緒に解決方法を考え、サポートいたします。民生委員・児童委員は、地域における相談支援者として、必要に応じてより専門的で適切な相談、窓口や制度、サービス等を紹介する「つなぎ役」となります。なお、民生委員・児童委員には守秘義務がありますのでどうぞご安心ください。



地区委員長紹介

新しく就任した地区委員長を紹介します。

藤田地区

千葉 義行



地区委員長になり、委員の和を大切に、新任委員を含め、活動しやすい環境を作っていきたいと思
います。(平成26年12月)

錦地区

松本 直樹



地区の委員さんともに、他地区の方々と一緒に頑張っています。(平成28年6月)

守口地区

中場 康子



早いもので委員に就任して12年です。守口地区は高齢の方も多いため、最近子どもの数も増えています。ですが、最近子どもの数も増えています。

寺方地区

内山 芳治



人の温もりが感じられるお世話を親身に出来るよう、地区委員の皆さんとともに頑張ります。

橋波地区

中川 利勝



地区の高齢者および子どもを見守りに、全委員で活躍出来るよう応援していきたいです。

南地区

間口 知津子



人と人のつながりを礎として、安全かつ安心して暮らせる地区を目指します。

八雲東地区

清水 昭賢



誰よりも頼りにされる民生委員・児童委員を目指し、心を新たにしています。

八雲地区

澤田 弘三



地域住民の声を聞きながら地区委員の皆さんと楽しく思いやりの心を大事にして頑張ります。

下島地区

寺尾 文字



今年ひたおみくじに「和」の文字。道しるべにして頑張ります。

梶地区

市橋 智昭



地域福祉の向上のため、全委員さんの協力のもと、全力をつくしています。

東地区

河野 順子



時代が変われど、思い合う心は変わらないよう、先輩の思いを繋いでいきたいです。

大久保地区

山田 絹代



お花の手入れと書道が好きです。若(っ)輩者ですがよろしくお願いします。

金田地区

山田 由紀美



4月より地区委員長をお受けした1年生です。皆様のご指導をいただきます。

平成28年度 管外研修

知的障がい者就労施設と
飛騨高山・白川郷
平成28年11月17日～18日



ワイナリーのぶどう園にて

愛知県小牧市に平成27年オープンした「小牧ワイナリー」という知的障がい者就労施設を見学しました。郊外の丘陵地にあるおしゃれな建物内には、ワインの醸造設備やラベル貼り・梱包作業場のほかカフェやショップまであり、隣接した農場ではワイン

づくりに使用するぶどうが栽培されていました。

案内していただいた職員の芳賀さんと野村理事長さんのお話では、「障がい者が経済的に自立し、生きがいや働きがい、やりがいを持つことができる」ことを目指しているとのこと。経済的自立という面では、障がい者の一般平均給与が月約1万5千円に對してここでは現在月4万3千円ですが、年金と合わせて自分なりの生活が出来ることが目標だそうです。

さらに「農作業やワイン醸造は仲間との共同作業を体感でき、ラベル貼りや接客業務は集中力や社会性を学ぶ訓練になり、総合力のある就労支援施設として成功させたい」と夢を語られていました。天候も良く有意義な研修になりました。

奥山 寿一



白川郷の合掌造り

災害に備えて
防災フェスタ2017



日頃から地域のつながり

2月26日、大阪国際大学で防災フェスタ2017が開催されました。

まず、守口消防署・長木誠治主幹から「災害発生時の減災」、続いて西岡ゆかり先生から「災害時は、自助・共助・公助。遠くの親戚より近くの他人。日頃から近隣住民と親しくしておきましょう。水と食料を備蓄しておきましょう。」との話がありました。

生活福祉部会研修会

3月8日、自衛隊大阪地方協力本部守口出張所所長の河原裕典氏をお迎えし、「災害と自衛隊」という内容の講義を聴きました。

大地震に備えた防災訓練の様子がテレビでも放映されていますが、実際に大地震が起

その次は、体験コーナー。腕の付け根に下から手のひらを当てる「止血」。

新聞紙を束ねて伸ばした腕に当て両端をガムテープで止める「添え木」。

ビニール袋の片方の側面を切り、腕を入れ、持つ所をねじって首にかける「三角巾」。

ビニールシートに横になり両側からくるくと内側へ巻き込む「担架」。

ビニール袋に水を一杯入れ、空気が入らないようにくくり、火元に投げる。

スタッフとなった委員の方々はさることながら、大阪国際大学の学生さんたちのおかげで姿勢には頼もしさを感じました。皆さんも今後機会があれば、ぜひ参加してください。

山田 絹代



災害時、私たちは何が出来るのか。今、考えさせられることがたくさんあります。

きた時、私たちは何が出来るのか。今、考えさせられることがたくさんあります。

河北ブロック主任児童委員連絡会研修会

2月3日、大東市立市民会館にて「輝くいのち」をテーマにした。パワーあふれるお話に眠気も吹き飛び惹きこまれました。

母親に対し「あんた親やろ」と言うのは禁句。声をかけたくないようなお母さんに限って救いの声を待っているものです。「よく頑張ってるね!」「産んでくれてありがとう!」の声を求めています。



講師の山本文子氏

母親に対し「あんた親やろ」と言うのは禁句。声をかけたくないようなお母さんに限って救いの声を待っているものです。「よく頑張ってるね!」「産んでくれてありがとう!」の声を求めています。

③子どもをギュッと抱きしめるの以上3点でした。

いつもこんにちは赤ちゃん訪問運動にご協力いただきありがとうございます。訪問時の参考になれば幸いです。これからどうぞよろしくお願いたします。

森 滝子

常日頃から、ハザードマップをもとに、家族との話し合い、近隣住民が互いに助け合いい、自主防災で被害を最小限に食い止めたいためです。災害が起きた時、お世話になるのが自衛隊の皆さんです。家族がいる身で命を張り、一人でも多くの人の救助をされている姿に頭が下が



ります。自然の力の恐ろしさ、大地震が起きないように願うとともに、いつ起きても対応出来るように備えが大切だとあらためて思いました。

藤田 富美子

事例 ファイル④

昨年暮れ近くのことですが、夜遅く寝入り端に電話が鳴りました。時間的に見て、このタイミングでの電話は何か悪い予感がしました。案の定、電話の相手は大阪ガスの関連会社で、今、ご近所の一人住まいの女性から具合が悪いとの連絡が入り、申し訳ないが様子を見に行ってもらえないかとのことでした。(当方が緊急連絡先となっているため)

早速家を訪ねてみると、ご本人は意識ははっきりしているものの呂律が回りにくく身体も震えているように見え、以前に軽い脳梗塞をされているので再発かなと思ったりしながら手配の救急車でもうやく病院も決まり搬送されました。こちらも家に戻り夜中に眠りについて間もなく再び電話で呼び起こされました。

今度はご本人から病院での検査の結果、大事に至ることなく帰宅したとのこと。ご本人にすれば一刻も早く知らせなければとの思いついたのだと思います。いずれにしても無事一件落着いて何よりでした。

児童福祉部会研修会

「自分の心が音やねん」

2月22日、淀川工科高校名誉教諭であり、吹奏楽部顧問の丸谷明夫先生（写真）からお話を聴きました。



貴重なお話をありがとうございました

初めに先生と民生委員の縁について、中学3年の時、民生委員の何気ない「就職決まったか」との質問に奮起し「進学」の道へ…。そして、演奏を褒められたという高津先生との運命的な出会いがあり吹奏楽の道へ進まれたそうです。

淀工吹奏楽部の子どもたちへの指導法については、「自分が楽しいと思わないと上達しない。例えば『ゲーム』をするように楽器をさせたら、自然とうまくなる。」と話されました。

また、「人間は、思っていることが『息』で表現出来る。自分の心と書いて『息』。自分の思いを音に出して気持ち

ちを伝えるんです。」とも。丸谷先生の思いを子どもたちが受け取ってあの素晴らしい演奏になるのでしょうか。

貴重なお話を聴いて、考えさせられ、また、いろいろな気付きもあり本当に感謝しています。

伊藤 和代

障がい・高齢者福祉部会研修会

2月20日、高齢介護課の田中弘一氏から介護保険改正・新総合事業について研修を受けました。

住み慣れた地域で、高齢者が安心して生活を送ることがこれからの高齢者社会においてとても大切であると、あらためて思いました。

そのためにも、「運営推進会議」の設置等、地域や専門職、様々な立場の方から多方面にわたっての意見や要望が、より地域密着型のサービスにつながるのではないのでしょうか。

山森 恭子

かに表く連新がま
1口市の域「業」し
日口下り、広る業ト
月守ておきよ事一
※4ら、おのす合総スした。

平成28年度表彰（敬称略）

受賞者の皆様おめでとうございます

〈全民児連会長表彰〉

永年勤続民生・児童委員表彰

- 寺方地区 川西 佳美
- 寺方地区 中野 恵司
- 八雲地区 中野 昭美
- 下島地区 酒井 那智子
- 庭窪地区 窪井 弘美
- 大久保地区 田中 美代子
- 主任児童委員 瀬波 正代
- 橋波地区 瀬波 正代

〈全社協会長表彰〉

民生委員・児童委員功労表彰

- 下島地区 村口 初美
- 庭窪地区 村橋 博一

〈府社協会長表彰〉

民生委員・児童委員功労表彰

- 寺方地区 石田 実
- 庭窪地区 村橋 博一

社協・民児協合同人権研修会

3月10日、市民保健センターで「障がいのある人の人権問題」というテーマで、企業人権研修総合アドバイザーの金井敬三氏のお話を聴きました。

これまでの障がい者問題はリハビリテーションや福祉の視点中心で捉えられることが多かったのですが、障害者権利条約発効を機に人権の視点からも考えられるようになりました。

最後に「障がいの有無によつて分け隔てられることなく相互に人権と個性を尊重し

記 後 集 編

ひとつの事をやり遂げる。その過程には、多くの苦労や努力があり成り立っていると感じています。初めて「こぼと」の編集に携わりました。広報担当委員として、少しでも役立つように頑張っています。

神内 稔

報告 街頭募金の金

大阪守口市駅前とイオン大日周辺において共同募金の街頭募金活動を行い、11万2千198円の募金をいただきました。大阪府共同募金会に送金させていただきました。

ありがとうございます

中野 雄美子

この日、高齢の母にやさしく声かけが出来ているから、かまひ過ぎて考える力を奪っていないかしらと思いを巡らせました。